

鳥取ふれあい共生ホーム
てるひ

照陽の家だより

平成30年 3月15日

〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

3月に入り陽射しも暖かくなってきました。三寒四温を繰り返しながら確実に春を感じるこの頃ですが皆様はいかがお過ごしでしょうか？日頃より照陽の家の運営につきましては多大なご協力を頂き感謝申し上げます。今月は外部評価の取りまとめの時期として関係者の皆様には続いてお世話になっています。看護小規模多機能というサービスに求められるものを職員が改めて認識する機会として真摯に受け止めていきたいと思っております。共生ホームのひなたぼっこ保育園では23日には修了式を予定しています。高齢者の皆様からは子供たちに歌のプレゼントを、子供たちからは育ててもらった照陽の家のみんなに大きな声で御礼の言葉が言えるように毎日練習しています。春は出会いと別れの季節と言いますが良き思い出がそれぞれの胸の中に生き続ける事を願いながら私たちは共生ホームのより良き形、また看護小規模多機能型居宅介護の可能性について改めて考えこれからもご利用者の方々の在宅生活を支援していきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

照陽の家 管理者 富田 和子

照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



とっとり自然環境館のミニコンサートに行きました。コンサートが終わると皆様心の潤滑が満たされたように満足そうな笑顔が見られました。子供達と体操、歌など一緒に過ごす時間を作っています。



とっとり自然環境館
ミニコンサート



小さな命を抱きしめて！



ひなたぼっこ保育園

米子市認可地域型小規模保育所



消防署裏公園に行きました。遊んでいると隊員の方が手招きをしてくれ、思わぬ消防車見学が出来、大喜び★間近で見る消防車は迫力満点でした。天気が良く公園でおにぎり弁当を食べました！

ひな祭り会をしました。今回はさくらもちクッキングに挑戦！利用者さんに、あんこクリームかを聞き一緒に作りました。自分たちで作ったさくらもちはとっても美味しかったです！



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。

訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し、看護ケアを提供し、療養生活を支援するサービスです。

訪問看護ステーション ハートケア

「熱が出た時の対処法」



熱が出る時の人の身体はどのような状態でしょうか？
身体が発熱している状態とは、身体に何かしらの病原体が入った場合体温を上げて病原体と戦っている状態です。体温が上がるのは病気を治すために必要な事なんです。まず熱が出ると顔色が悪くなり、寒気があったり身体がだるく感じます。体温が次第に上がってきますのでこの時期に解熱剤等で無理に熱を下げてしまうと逆に治りが遅くなります。お勧めなのは栄養ドリンクを飲んで体を温かくし、布団をかけて身体を温めながら休むことです。

「熱が出た時のお勧めの食べ物」

うどん、お粥、ネギ、リンゴ、プリン、ゼリーなど。
脂肪分の多い物や油物は熱や痛みを悪化させたりお腹の調子を悪くするので控えましょう。

今月の言葉 人生の価値は 何か出来る 出来ない 何かうまい うまくないではない
どれだけ 世の中の役に立ったか 人にどんな感動をもたらしたか
どれだけ いたむきに生きたかです

～葉 祥明～